

2022年12月20日

静岡県知事

川勝 平太 様

連合静岡

会長 中西 清文

## 生活困窮者支援に関する緊急要請

貴職におかれましては、県政発展のために日々ご尽力いただき敬意を表します。また、日頃より連合静岡の諸活動に対しまして、ご理解を賜り感謝申し上げます。さて、私たち働く者・生活者のくらしは、長期化しているコロナ禍による経済活動の停滞に加え、原材料費の高騰による食料品や生活用品の価格上昇、電気料金の値上げ等が加わり、厳しい生活を強いられています。とりわけ、社会的に弱い立場・不安定な立場にある低所得者層への影響は大きく、公的支援を急ぐ必要があります。

連合本部は11月8日、松野博一内閣官房長官に対して、2023年度予算編成に関連して、物価上昇局面における総合的な対策や、将来不安の払拭、格差是正につながる社会保障と税の一体改革の推進、所得再分配機能の強化、人への投資の拡大などを講じるよう要請を行いました。

静岡県におかれましても、現下の生活困窮者の実情を鑑み、各市町との連携を強化しながら、できるだけ速やかに実効性のある緊急支援策をお願いいたしたく、連合静岡として以下の項目について要請いたします。

### 記

1. 生活困窮者の自立を支援する機関（行政窓口・福祉事業団体・NPO等）の機能を充実させるため、人員体制の拡充や財政支援などを行い、生活困窮者への伴走型支援を強化すること。
2. 景気低迷による業績悪化に伴い、パートや有期・派遣の方々をはじめ、女性・学生・外国人など、社会的に立場の弱い人の雇用が守られない事態が想定されるため、静岡労働局とも連携し、県内企業に対し雇用と生活を守るための施策を講じるよう要請すること。
3. 住居を失った人や失う恐れのある人に対し、家賃補助や公営住宅の入居条件の緩和など、「住まい」に対する支援策を講じること。
4. 生活困窮家庭の子どもの貧困対策として、親の経済的支援や就労支援、食事支援、生活支援、学習支援などを包括的に行うこと。特にフードバンクを活用した食料支援は食事にも窮する家庭にとって直接的な支援につながることから、県としてもフードバンクの利用を周知するとともに、フードバンク事業に対する直接支援を検討すること。

以 上